

広 告 原 稿

<p>①広告主名 一般社団法人日本民俗学会</p>	<p>②著作物等のジャンル 言語の著作物</p>								
<p>③著作物等の概要 日本民俗学会の会誌『日本民俗学』1号～250号に掲載された論文等（著者等は詳細情報参照）</p>									
<p>④連絡先</p> <table> <tr> <td>社名 一般社団法人日本民俗学会</td> <td>担当者名 事務局 松井 睦</td> </tr> <tr> <td>住所 東京都文京区湯島 4-12-3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>TEL 03-5815-2265</td> <td>FAX 03-5815-2265</td> </tr> <tr> <td>E-mail folklore@post.nifty.jp</td> <td></td> </tr> </table>		社名 一般社団法人日本民俗学会	担当者名 事務局 松井 睦	住所 東京都文京区湯島 4-12-3		TEL 03-5815-2265	FAX 03-5815-2265	E-mail folklore@post.nifty.jp	
社名 一般社団法人日本民俗学会	担当者名 事務局 松井 睦								
住所 東京都文京区湯島 4-12-3									
TEL 03-5815-2265	FAX 03-5815-2265								
E-mail folklore@post.nifty.jp									
<p>⑤詳細</p> <p>日本民俗学会の会誌『日本民俗学』1号～250号をPDF化し、DVDに収録したものを会員に配布する計画をたっているが、その前提として、掲載された論文、研究ノート、報告、書評等が、日本民俗学会に属するということの同意を得る必要がある。既に大半の同意を得ているが、308名の方々の連絡先が不明で同意を得ることができていない。</p> <p>308名の著作物の名前、判明している情報は以下の別紙の一覧表参照。</p> <p>著作権者の連絡先をご存知の方は、上記連絡先までご連絡くださいますようお願いいたします。</p>									

別紙

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
1	相葉伸	10	論説	上州奥多野の民俗(抄)	
		21	論説	洪水圏の信仰習俗 ー群馬県邑楽郡板倉町ー	
2	青木重孝	14	論説・報告	木地屋本山ノート(一)	
3	秋田忠俊	90	地方別調査研究の現況	愛媛県	
4	浅井易	220	研究ノート	近代とタビ(旅)-沖縄の人々の移動の研究への新たな視角-	
5	浅賀千里	56	報告	里芋の食習について	
6	浅川滋男	208	書評	森隆夫『住居空間の祭祀と儀礼』	
7	朝倉重徳	45	論説	風祭	
8	阿部恵久子	16	論説・報告	地藏と子安神信仰	
9	荒松憲昭	150	論説・報告	線刻絵画の考察	
10	有馬英子	96	論説と報告	薩摩大隅の運定め話	
11	安澤菊江	174	研究ノート	産泰信仰-埼玉県下の事例を中心に-	
12	任東権	31	学界動向	韓国民俗学の現状	
13	井伊美紀子	237	書誌紹介	石井正己監修／『遠野物語辞典』	
14	飯田真理子	103	論説と報告	飛騨川下流域における山の神の祭祀	
15	伊川公司	29	論説	横浜市の浦島伝説	
16	五十嵐典夫	29	論説	境の明神について	
17	石井恭介	11	報告	八朔に就いて	
18	石井奈緒	187	研究ノート	隠居慣行と身分階層制-御蔵島と対馬の比較から-	
19	石川純一郎	68	論説	口寄せ巫女-岩手県二戸地方におけるイタコサンの生態と伝承-	
		89	論説と報告	マタギ文書瞥見 ー秘伝の事ー	
		126	書評	安藤紫香『会津における高倉宮以仁王-貴人流寓伝説の古里をたどって-』	
		141	書評	田辺悟『伊豆相模の民具』	
		165	論説・報告	焼畑農耕の生産儀礼-土佐旧槇山村の場合-	
		172	書評	大林太良他編『関敬吾博士米寿記念論文集民間説話の研究 日本と世界』	
		178	書評	川田順造・徳丸吉彦編『口頭伝承の比較研究1』、川田順造・拓植元一編『口頭伝承の比較研究2』、川田順造・山本吉左右編『口頭伝承の比較研究2』、川田順造・山本吉左右編『口頭伝承の比較研究3』、川田順造・野村純一編『口頭伝承の比較研究4』	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
19	石川純一郎	215	書評	橘礼吉『白山麓の焼畑農耕-その民俗学的生態誌-』	
		77	論説と報告	民間狩猟の一形態—奥会津南郷村における狩人の生態と伝承	
20	石崎直義	38	論説	北陸に残る「虫送り」習俗考	
21	石沢祐子	189	研究ノート	産育儀礼における禁忌について-出産を中心として-	
22	石田哲弥	222	研究ノート	道祖神の造立と形態-その変遷過程を中心として-	
23	石山宣昭	107	論説と報告	米福栗福小考	
24	市原輝士	14	論説・報告	正月の食事とカイツリ	
		57	報告	讃岐漆芸の技術伝承について	
		70	地方別調査研究の現況	香川県	
25	市場直次郎	107	地方別調査研究の現況	福岡県	
26	伊東宏	59	報告	人骨改葬を伴う愛知県渥美町(高木)と旭町(浅谷)の両墓制	
27	伊藤幹治	5	報告	徳之島の稲作行事と聖地信仰	
		18	論説・報告	宝島の宗教儀礼の諸相	
28	伊藤純郎	232	書評	小国喜弘著／『民俗学運動と学校教育—民俗の発見とその国民化』	
29	伊藤曙覧	7	報告	岩見重太郎の伝承	
		11	報告	昔話と説教僧	
		65	報告	越中の古代神	
		104	論説と報告	越中の流れ灌頂	
		116	論説・報告	越中本江の阿弥陀堂祭	
		75	地方別調査研究の現況	富山県	
30	伊藤清司	224	書評	藤森裕治『死と豊穡の民俗文化』	
31	井上浩	122	特集 社会科と民俗学	浦和高校での民俗学	
32	今井善一郎	10	書評	石塚尊俊『日本の憑きもの』について	
33	入江湍	127	論説・報告	長崎竹ん芸雑考	
		147	論説・報告	ムケゼックの系譜	
		162	論説・報告	長崎県の須古踊考	
		175	研究ノート・調査報告	田結浮立の考察	
		184	研究ノート	長崎クンチの探求	
34	岩淵健持	189	研究ノート	農場を基盤とした開拓村落の成り立ちと住民組織-雨竜町・妹背牛町を例として-	
35	岩田英彬	132	論説・報告	狸-小神としての存在-	
36	岩田勝	130	論説・報告	宝永期における荒神のいわれ	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
36	岩田勝	139	論説・報告	神楽事における託宣型と悪霊強制型	
		151	書評	牛尾三千夫『続美しい村-民俗探訪記-』-民俗探訪記-』	
37	右田伊佐雄	174	研究ノート・調査報告	まりつきのテンポとリズム-手まり歌記録のための実験民俗学的アプローチ-	
38	上野勇	3	論説	利根のオコジョ	
39	牛尾三千夫	2	論説	神楽に於ける託宣の方式に就いて	
		9	論説	田唄に於けるいやおろしとうたづまの問題	
40	打江寿子	107	論説と報告	コト八日	
41	内盛カツ	5	報告	沖縄竹富島の話(一)	
42	内盛唯夫	5	報告	沖縄竹富島の話(一)	
43	内山清美	71	報告	静岡県磐田郡豊岡村下神増の年中行事	
44	漆間元三	135	論説・報告	振茶の習俗とその周辺	
45	宇野しのぶ	191	研究ノート	高知における初誕生儀礼の意味	
46	江田絹子	40	論説	津軽のゴミソ	
		44	報告	東北の小正月	
		52	報告	青森県下北郡東通村岩屋の青年議会(青年会)	
47	恵原義盛	113	論説報告	民俗誌私見	
48	江端義夫	119	特集	地形改新にともなう地名語彙伝承の変容-広島県佐伯郡旧五日市町皆賀のばあい-	
49	江馬三枝子	4	報告	白川村とその周辺の婚姻	
50	遠藤二郎	82	論説と報告	中国の農諺	
51	老泉俊樹	163	論説・報告	村落組織の構造と機能-鹿児島県加治木町木田の研究-	
52	及川勝穂	10	報告	附馬牛東禅寺の伝説	
53	大木伸一	49	報告	モスクワ滞在メモから	
54	岡井球美子	163	論説・報告	食の伝承-正月雑煮の慣習からみた岡山県食習俗の特徴と地域性-	
55	大越勝秋	14	論説・報告	和泉南部の庚申信仰 -庚申講及び堂塔の分布	
56	大島襄二	137	書評	千葉徳爾『日本民俗風土論』	
57	太田道子	123	特集 折口信夫の民俗学	稗食の名残り	
58	大館右喜	26	論説	砂丘新田の民俗	
59	大谷昌子	45	論説	民間療法の一考察 -神送りについて	
60	大谷忠雄	17	論説・報告	横浜市北部の富士講	
61	大林太良	30	書評と紹介	伊藤幹治『稲作儀礼の類型的研究	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
62	大塚博夫	90	論説と報告	小地名としての川筋名の考察 - 神奈川県中津川上流域の場合 -	
		169	研究ノート・調査報告	相州半原における八丁燃糸機-その制作と構造について-	
63	大藤ゆき	6	論説	諺の教育的役割について	
		114	特集 養子慣行	幼少年期の仮親	
		126	書評	原ひろ子『子どもの文化人類学』	
		145	書評	谷川健一・西山やよい『産屋の民俗-若狭湾における産屋の聞書-』	
		154	特集 死者をめぐる民俗 -岡山年会シンポジウムに 向けて-	女中ミタテ	
		208	研究ノート	柳田国男と女の会(女性民俗学研究会)(一)-日本民俗学史の一側面-	
64	大藤時彦	106	特集 民俗博物館	民俗博物館に対する希望	
		145	その他	最上孝散氏を悼む	
		55	報告	新村出先生を憶う	
		59	報告	石田英一郎君のこと	
65	大貫英明	167	書評	『日本民俗文化大系1風土と文化-日本列島の位相-』	
66	大山了己	197	論文	音楽からみた八重山の海辺社会-鳩間島のプーリを中心に-	
		202	論文	八重山の民俗音楽に見られる自然環境の認識-黒島のユンタ,ジラバ,アヨーを中心に-	
67	大庭良美	113	特集 民俗誌	島根の民俗誌	
68	大林太良	30	書評と紹介	伊藤幹治『稲作儀礼の類型的研究』	
69	大森義憲	6	報告	吉田の御師の資料	山梨県の民俗学者
		8	論説	山梨の山村資料	
		15	論説・報告	無縁仏の祭祀に関連して	
		18	論説・報告	古道と山上の社	
70	大森志郎	12	論説	八岐の大蛇をたずねて(一)	
		13	論説・報告	八岐の大蛇をたずねて(二)	
71	小川徹	24	論説・報告	南西諸島のキナ地名	
		57	論説	民家型式の系譜 試論	
		60	特集 民俗学の方法論	周圏論に対するコメント	
		78	論説と報告	産井の継承 - 北部沖縄の事例から -	
72	尾崎彩子	207	研究ノート	洗骨から火葬への移行にみられる死生観-沖縄県国頭郡大宜味村 字喜女嘉の事例より-	
73	岡谷公二	141	論説・報告	柳田国男とアナトール・フランス	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
74	大迫徳行	70	地方別調査研究の現況	福島県	
		233	追悼	追悼・和田文夫氏	
75	奥村幸雄	94	論説と報告	婚姻習俗における若衆組の役割 -山形県置賜地方の場合-	
		114	特集 養子慣行	労働力からみた家督相続の実態 -山形県置賜地方の場合-	
76	奥野広隆	92	地方別調査研究の現況	熊本県	
		105	論説と報告	山の神信仰の問題点 -熊本県の山の神信仰を中心とした-	
		126	論説・報告	山の神祭祀における「ムラ内神」的諸様相-熊本県八代郡坂本村市の俣-	
		130	論説・報告	山の神・田の神去来のこと-熊本県芦北地方-事例の再検討-	
		131	論説・報告	オロ漁-熊本県の原始川漁法-	
		139	論説・報告	熊本県南部の鋤入れ	
		151	論説・報告	七夕の綱張り行事-熊本県南部の特殊な分布-	
		184	調査報告	球磨地方の山の神祭祀-熊本県球磨郡水上村板木の事例報告-	
		84	論説と報告	熊本県下祭礼の比較研究	
77	小倉学	7	論説	能登千路の金魚振売商と地藏尊	
		13	論説・報告	加賀能登の稲荷祭 -宇賀祭について-	
		62	論説	片目の魚伝説考 -加賀・能登を中心として-	
		72	地方別調査研究の現況	石川県	
		134	論説・報告	能登半島における祭祀	
		16	論説・報告	白山山麓白峰地方のアカシモン遊びについて	
78	小野重朗	1	論説	薩摩半島の民家の構造と家の神(一)	
		2	論説	薩摩半島の民家の構造と家の神(二)	
		3	論説	薩摩半島の民家の構造と家の神(三)	
		8	論説	大隅のネブイハナシ	
		12	論説	粟のトキ -鹿児島島の畑作儀礼-	
		17	論説・報告	太鼓踊小論	
		18	論説・報告	鹿児島島の盆の火	
		29	論説	民家の構造と圏論	
		34	論説	南九州の正月仕事始め儀礼 -山ノ神信仰の展開-	
		41	論説	南九州のヤブサ神	
		56	論説	鋤入れ小論 -畑作儀礼としての大正月	
		60	特集 民俗学の方法論	実践的圏論を	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
78	小野重朗	71	論説	肉と餅との連続 - 供犠儀礼について -	
		93	論説と報告	河童の系譜と山の神	
		101	論説と報告	大工神のおとずれ	
		107	論説と報告	霜月収穫祭小論 - 大根・芋・稲のかかわり -	
		110	論説報告	原始川漁法としてのハジとヒビ	
		114	特集 養子慣行	薩摩の山村にみる養子慣行	
		120	論説・報告	コトとその周圏	
		121	論説・報告	民俗地図による地域研究	
		126	書評	池浩三『祭儀の空間』	
		130	論説・報告	夏正月と大隅の民俗	
		133	論説・報告	山の神の地域性	
		137	論説・報告	潮石・水石儀礼-石のおかず考-	
		143	論説・報告	産育儀礼にみる試練と命名	
		153	論説・報告	ホダレヒキ系年占と周圏論	
		200	I 日本民俗学の回顧と展望	民俗の周圏構造-南九州にて-	
		79	小野博史	204	研究ノート
229	論文			族制研究の方法的再検討-埼玉県鶴ヶ島市のイッケ分析を通して-	
238	書誌紹介			松本三喜夫著／『柳田国男と海の道—『海南小記』の原景—』	
80	河岡武春	99	論説と報告	渋沢敬三と釜と足半	
81	川上迪彦	224	書評	石塚尊俊『出雲国神社史の研究』	
82	河上一雄	22	論説・報告	北飛騨における若連中の一様相 - 岐阜県吉城郡神岡町・上宝村 -	
		60	特集 民俗学の方法論	重出立証法についての私見	
		56	論説	栽培植物禁忌研究への予備的考察	
83	花島政三郎	41	論説	部落自治の運営と宮座 - 滋賀県永源寺町佐目部落の事例 -	
84	片茂永	183	論文	韓国の仏教民俗と「火」-燃燈・八関行事を中心に-	
85	片山留美	183	研究ノート・調査報告	高知県における仮親の習俗	
86	勝田至	143	論説・報告	修験者の妻帯起源伝承をめぐって-昔話「夫婦の因縁」の中世的展開-	
87	加藤章一	128	論説・報告	神佛分離と御嶽信仰	
88	金井典美	116	論説・報告	中世諏訪の御狩祭-一年中四度の狩獵神事の性格 -	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
89	金森理江	138	奄美大島字検村芦検調査報告	葬制にみる家族・親族	
90	クリスティナ・カミニスカ	181	論文	民俗学の立場からみる樹木一木の霊をめぐる一	
91	亀山慶一	22	論説・報告	湯西川の産育習俗断片	
		26	報告	湯西川の産育習俗断片 一栃木県塩谷郡栗山村一	
		50	報告	平群島の民俗(上)	
		51	報告	平群島の民俗(下)	
		58	報告	静岡県磐田郡佐久間町福沢の両墓制	
		60	特集 民俗学の方法論	これまでの文献資料と民俗資料に対する考え方	
		73	通説検討	漁にまつわる産忌について	
		109	論説報告	日韓漁撈習俗の比較をめぐる一	
		122	論説・報告	韓国における「船に祀る神」についてのメモ	
		127	論説・報告	水死者の魂呼び(ノッコゲンダ)	
		127	論説・報告	韓国船城隍追補	
63	報告	八王子市堀之内の通過儀礼			
92	川崎晃稔	151	論説・報告	南九州のエビス神	
93	川名興	168	論説・報告	植物の方言名にみる命名の民俗学的考察	
94	川端豊彦	5	報告	最近のドイツ民俗学関係書目	元西郊民俗談話会会員
		17	論説・報告	戦後ドイツの昔話関係書目	
		44	報告	ドイツ見学 一博物館のことなど一	
		60	書誌紹介	ロルフ・クロート『民俗学』	
95	川本静江	39	報告	伊豆日金山の信仰	
96	神田三亀男	126	論説・報告	瀬戸内段々畑の民俗	
97	岸田定雄	155	論説・報告	十津川村五百瀬小松氏の出自-木地衆の出-	
		163	論説・報告	大和の飢饉-天保餓死者と救荒食物のことなど-	
		184	調査報告	子がえしの絵馬	
		199	研究ノート	旧大和郡山藩士宅の生活	
98	北見俊夫	5	報告	奄美大島の先祖祭	元筑波大学教員
		13	論説・報告	奥能登民俗拾遺(一)	
		14	論説・報告	奥能登民俗拾遺(二)	
		16	論説・報告	奥能登民俗拾遺(三)	
		35	論説	社会経済史学と民俗学 一とくに交通・交易史との関係一	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
98	北見俊夫	116	論説・報告	川と民俗文化	
		122	特集 社会科と民俗学	民俗学教育の一試論	
		155	書評	鹿野政直『近代日本の民間学』	
		157・158	書評	『岩槻市史民俗史料編』	
		177	書評	九学会連合日本の沿岸文化調査委員会編『日本の沿岸文化』	
		178	書評	L・クレツェンバッハー(河野眞訳)『民衆バロックと郷土-南東アルプス文化史紀行-』	
		70	論説	海上の信仰	
99	北原真知子	13	論説・報告	復座形成の一つの過程 -吸収について-	
100	木下之浩	77	地方別調査研究の現況	佐賀県	
101	木村博	101	論説と報告	養蚕守護神としての虚空蔵菩薩	元西郊民俗談話会会員
		104	論説と報告	近世における石工集団 -「高遠石工」をめぐる-	
		117	論説・報告	「風」に関する伝承と呪法	
		127	論説・報告	第六天信仰の展開	
		153	論説・報告	仏陀(釈尊)の復活-「涅槃会」と「佛誕会」とを結ぶ民俗-	
		201	研究ノート	伊豆の「海土」-伊東市八幡野における「カツキ想仲間」その他-	
		231	フォーラム 回顧と展望 -民俗学会創設のころ	-地方会員として	
		54	報告	「竹の実異変」の資料	
		82	論説と報告	「燕」(ツバクラ)の伝承 -そのミサキ的性格-	
102	木村龍生	125	論説・報告	コウチュウの構造と機能-稲城市旧坂浜村於部屋を例として-	
103	清田マツ	88	論説と報告	老媪随神記	
104	桑谷正道	68	地方別調査研究の現況	岐阜県	
105	桑田敦子	150	論説・報告	地方小都市における団地のつきあい関係-能本県人吉市鶴田団地の事例-	
106	小池長之	13	論説・報告	雷の話	
		45	論説	自然への思惟	
107	小泉威士	137	論説・報告	民間伝承と史実-坂上田村麻呂將軍の伝説と史実を中心として-	
		155	論説・報告	南部地方の禁忌にみる諸相と変化-神と人と馬との関連世界において-	
108	国分直一	19	論説・報告	双分社会から四分社会へ -蓋井島の「山」の組の形成-	
		58	論説	わが先史古代の複葬とその伝統 -移葬型と移葬略化型をめぐる-	
		152	論説・報告	鳥取県淀江町出土弥生式土器の線刻画をめぐる-荒松憲昭氏の批判に答える-	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
109	小島弘義	110	論説報告	相模川水系の川漁	
110	木立英世	10	報告	市江祭について	
111	後藤淑	144	書評	新井恒易『農と田遊びの研究上・下』	
112	後藤捷一	15	論説・報告	正藍染の一考察	
113	小花波平六	21	論説	庚申信仰研究の今後の課題—『庚申信仰の研究』公刊によせて—	
114	小林梅次	47	報告	東京近郊の祭ばやし	
		80	論説と報告	関東の草屋根ふき	
		123	特集 折口信夫の民俗学	関西の草屋根ふき	
		126	書評	溝口歌子・小林昌人『民家巡礼東日本篇』	
		137	書評	藤沢市史編さん委員会編『藤沢市史第七巻・民俗編』	
		148	特集 日本民俗学の研究 動向 昭和56・57年	衣食住	
		170	書評	女性民俗研究会編『軌跡と変容』—瀬川清子の足あとを追う—	
115	小林文夫	7	報告	芳賀慶明と菅江真澄	
		29	論説	二戸地方の「隠し念仏」	
		34	報告	陸中狐禅寺の正月行事	
116	小松勝助	161	論説・報告	両墓制の新資料—長崎県上県郡上対馬町一重—	
117	小都勇二	65	報告	“代掻草紙”について —広島県高田郡地方—	
118	今野圓助	93	その他	名誉会員 小井川潤次郎氏を悼む	
119	金野啓史	205	研究ノート	子安信仰の一考察—福島県大沼郡金山町大志の事例から—	
120	斎藤京子	52	報告	宮城県下における厄年—主として気仙沼市・本吉郡を中心として—	
121	斎藤修平	161	書評	泉房子『かしらの系譜—宮崎と九州の人形芝居—』	
122	斎藤槻堂	66	地方別調査研究の現況	福井県	
123	坂井洲二	77	論説と報告	西ドイツの民俗学における新しい動向	
		188	研究ノート	改革後のドイツ民俗学について—バウジンガー教授に聞く—	
124	坂口一雄	81	地方別調査研究の現況	伊豆諸島	
125	櫻田勝徳	22	論説・報告	民俗学と技術史との関係	
		32		渋沢敬三先生の逝去を悼む	
		57	論説	解説・技術伝承とその民俗調査について	
		67	報告	宝島の家普請に関する儀礼	
		69	その他	大間知篤三君の逝去を悼む	
126	潮地悦三郎	118	論説・報告	佐渡赤泊村腰細の若手組	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
126	潮地悦三郎	119	論説・報告	佐渡の金北山参りと羽黒山参り	
		133	論説・報告	日本の再生信仰-遠地再生型について	
127	佐久間惇一	36	論説	「滝谷村諸仕方書上帳」と現存の民俗	新潟県の民俗学者
		113	特集 民俗誌	民俗誌のことども	
		130	論説・報告	越後の昔話の来訪者伝承について	
		141	書評	北見俊夫『川の文化』	
		146	論説・報告	恙虫をめぐる信仰の諸相	
		156	書評	野村純一『昔話伝承の研究』	
		172	研究ノート・調査報告	古典型恙虫病をめぐる習俗-雄物川・最上川沿岸-	
		187	書評	大藤時彦『日本民俗学史話』	
128	崎原恒新	131	論説・報告	久高島とイザイホー	
129	佐々野好継	182	論文	「四間取り」の意味について	
130	佐藤暁	20	論説・報告	大分県日出町軒の井部落の同族団	
131	佐藤節	20	論説・報告	大分県日出町軒の井部落の同族団	
		34	報告	東九州の両墓遺跡について	
132	佐藤利夫	99	論説と報告	佐渡海府の木綿以前	
133	佐藤テル子	45	報告	年中行事を中心に 一宮城県伊具郡丸森町小坊木一	
134	佐藤紀子	120	論説・報告	関東地方の稻荷信仰と屋敷神	
135	佐藤正順	7	論説	牡鹿半島のミコ	
136	佐藤光民	1	報告	山形県温海町における焼畑慣行	
		2	報告	上墓と下墓	
		114	特集 養子慣行	山形県庄内地方における養子慣行-姉家督相続・中継相続との関連を中心として-	
137	佐藤満洋	16	論説・報告	大御神社の甘酒祭り	
		28	論説	大分県直入町の「山の神」像について	
		42	報告	九重山群麓狩資料 一資料紹介一	
		66	地方別調査研究の現況	大分県	
138	椎名満里子	45	論説	三月節供	
139	篠丸頼彦	9	論説	印旛沼の漁法	
		110	論説報告	印旛沼手賀沼の漁法	
140	篠崎征子	3	報告	籠餅 一千葉県山武郡九十九里町西野一	
		15	論説・報告	取上げ親子 一千葉県九十九里町附近一	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
141	柴田武	92	論説と報告	同一文化を反映する神社分布と語彙分布	
		69	論説	鳥追い歌の変遷	
142	柴田実	11	論説	祇園会覚書 - 鉾町と山鉾 -	
		100	特集 日本民俗学の研究動向	民間信仰	
	柴田實	94	論説と報告	柳田国男とハイネの『諸神流竄記』	
143	清水清	47	報告	荒川の運搬習俗	
144	清水大慈	217	研究ノート	社会的弱者の聖化の研究-仙台四郎伝承の発生と展開を中心として-	
145	白井永二	3	報告	豊橋周辺の両墓制	
146	白石昭臣	88	地方別調査研究の現況	島根県	
		108	特集 霊山信仰	中国地方の霊山信仰 - 両墓制に関連して -	
		170	研究ノート・調査報告	年中行事における麦作儀礼-その正と負の関わり-	
		199	論文	ムギの民俗-イネとの相克と論理-	
		92	論説と報告	島根の山中他界観	
147	白水智	228	フォーラム	第52回年会公開記念シンポジウム「ヤマの暮らし-その多様性と変容-」	
148	杉原丈夫	121	論説・報告	理論民俗学の開拓を	
149	鈴木欽也	109	論説報告	けいやく蓮名帳より見たる兄弟講の実態 - 多古町北中宮・南和田の場合 -	
150	鈴木満男	35	論説	南九州における双分制的特徴をもつ行事の文化史的意味 - 民俗資料体系化の一つの試み -	
		130	論説・報告	清明と卯月八日-比較民俗学における中国モデルの周辺-	
151	諏訪典子	43	報告	長野県茅野市玉川字穴山の正月の行事	
		45	報告	茅野市玉川字穴山の小正月	
152	瀬尾治	107	論説と報告	早物語の伝承 - 庄内地方を中心に -	
153	関口修克	35	報告	秋田県山本郡二ツ井町の民俗	
154	関山守彌	13	論説・報告	ナンゴ(名子)の話 - 岩手県二戸郡浄法寺町 -	
		107	論説と報告	昔話と民俗 - 五島嵯峨島の場合 -	
155	滝口正哉	228	書誌紹介	西海賢二編『神と仏の相克』	
156	滝沢秀一	113	特集 民俗誌	地域住民の手で綴る民俗誌を	
157	宅野幸徳	178	研究ノート・調査報告	魚類の分布と漁具・漁法の関係-江の川全水域の事例的研究-	
158	竹岡智恵子	16	論説・報告	あんば様について	
159	竹折直吉	82	論説と報告	静岡の茶業と民俗	
160	竹田聴洲	1	書評	桜井徳太郎『日本民間信仰論』	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
160	竹田聴洲	4	論説	先祖祭と追善供養	
		49	論説	常民という概念について - 民俗学批判の批判によせて -	
161	竹内尚武	210	特集 地域開発と民俗変化	三谷浜の埋立と三谷祭	
162	竹内利美	100	特集 日本民俗学の研究動向	村制・族制	
163	多田伝三	77	地方別調査研究の現況	徳島県	
164	高江洲洋子	195	論文	通過儀礼における女性同士の贈答と役割-沖縄県東風平町高良の場合-	
165	高岡功	108	特集 霊山信仰	北陸白山の霊山信仰 - その神仏処遇と白シラについて -	
166	高谷重夫	3	論説	朽木村木地山の民俗について	
		15	論説・報告	熊野・平子の禁忌習俗 - 滋賀県蒲生郡日野町 -	
		21	論説	高槻市原のカンザ	
		64	論説	雨乞太鼓踊について	
		101	論説と報告	水をかき回して雨を乞うこと	
		121	論説・報告	雨乞法の類型	
		157・158	論説・報告	餓鬼の棚	
		174	研究ノート・調査報告	もらいまつり-盆行事の一問題-	
		198	研究ノート	『明月記』の盆	
		66	地方別調査研究の現況	大阪府	
167	高橋九一	63	論説	若者組のこと - 瀬川教授の質問を中心に -	
168	高橋春子	160	特集 日本民俗学の研究動向 昭和58・59年	衣食住	
		71	報告	沖縄八重山群島における民俗服飾	
169	高橋礼子	107	論説と報告	機織の道 - 東北地方の女性に見る -	
170	高松敬吉	109	論説報告	厄祓い考 - 四十二歳の祝い -	元鹿児島大学教員
		122	論説・報告	『ビンソ考』	
		134	論説・報告	下北地方の死霊観-「子持ち石」の伝承-	
171	高見寛孝	195	調査報告	五島列島宇久島の荒神信仰	
172	武田明	1	報告	神輿と頭屋	
		97	論説と報告	死霊の去来について	
173	立原健甫	57	報告	茨城県笠間市片庭の二棟造民家	
174	田中磐	6	論説	信州松本地方の七夕人形の源流	
175	田中熊雄	9	論説	浜くだりの習俗	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
175	田中熊雄	80	地方別調査研究の現況	宮崎県	
176	田中新次郎	22	論説・報告	山陰の葬制	
177	田中眞治	147	論説・報告	岡山県の御鳥喰の事例-とくに玉野市基石の場合-	
178	田辺久子	28	論説	小豆の民俗	
179	田辺悟	160	特集 日本民俗学の研究 動向 昭和58・59年	生業	
		176	書評	北見俊夫『日本海島文化の研究-民俗風土論的考察-』	
		207	書評	高桑守史『日本漁民社会論考-民俗学的研究-』	
		80	論説と報告	東北における蟹人の系譜	
180	田原久	170	研究ノート・調査報告	実験民俗学の提唱	
		106	特集 民俗博物館	民俗博物館構想序説	
181	千葉徳爾	9	論説	民俗周圏論の展開	元筑波大学教員
		11	論説	豊後日田盆地周辺の狩猟伝承	
		13	論説・報告	土佐地方狩猟聞書(1)	
		14	論説・報告	土佐地方狩猟聞書(2)	
		25	論説・報告	豊後国野津川町西神野の話	
		28	書評	宮本常一著『瀬戸内海文化の基盤』を紹介し、あわせて所感を記す	
		33	論説	九州狩文書の諸系統(一)	
		34	論説	九州狩文書の諸系統(二)	
		35	論説	九州狩文書の諸系統(三)	
		36	論説	九州狩文書の諸系統(四)	
		57	報告	西山獵師について	
		65	論説	山の神信仰の一考察 -ヲコゼ資料と重出立証法-	
		70	論説	奥羽のいわゆるマタギ文書の系統について	
		103	論説と報告	飛騨川下流域における山の神の祭祀	
		113	特集 民俗誌	民俗誌の目的	
		131	論説・報告	会津高田の市立方式についての修験の巻物	
		146	書評	西山松之助『志ぶ羅の里-宿場町民俗誌-』	
		157・158	特集 岡山年会	ヒロシマに行く話-ムラびとの広域志向性-	
		160	特集 日本民俗学の研究 動向 昭和58・59年	総説-学界動向の一面	
160	その他	萩原龍夫氏を悼む			

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
181	千葉徳爾	175	書評	天野武『野兎狩り』	
		177	論文	「人の生きかた」について	
		179	書評	宮本袈裟雄『天狗と修験者』	
		193	書評	長野県編『長野県史民俗編第五巻総説Ⅰ総説Ⅰ概説』『長野県史民俗編第五巻総説Ⅱさまざまな暮らし』	
		194	調査報告	柳田國男の最終講演『日本民俗学の退廃を悲しむ』について	
		215	研究ノート	柳田國男の初期民俗学研究法-自学とその成果を中心に-	
		30	論説	日向東米良の狩獵伝承	
		38	論説	九州狩文書の諸系統(五)	
182	柘植信行	186	書評	梶木剛『柳田国男の思想』	
183	坪井洋文	124	特集 日本民俗学の研究 動向 昭和52・53年	総説-日本民俗学の現代的課題-	
184	鶴岡静夫	138	論説・報告	柳田國男の伝説研究	
		92	論説と報告	伊雑宮の田植祭	
185	堤元	88	論説と報告	むらぎめ	
186	寺尾久美子	238	研究ノート	空間構成とノスタルジア—博物館の「昭和のくらし」展示から—	
187	田地春江	130	論説・報告	備後三原地方の妙見信仰	
		145	論説・報告	備後西城八鳥地区の神々	
		173	研究ノート・調査報告	備後比和町三河内の神々	
188	戸川安章	8	報告	湯殿山麓大網村と護身法加行	山形県の民俗学者
		21	論説	民俗と仏教	
		31	論説	修験道と民俗(上)	
		32	論説	修験道と民俗(下)	
		65	地方別調査研究の現況	山形県	
		101	論説と報告	羽黒山麓における農耕儀礼と穀霊信仰	
		200	I 日本民俗学の回顧と展望	柳田先生とわたくし	
189	堂下卓志	203	論文	嘉祥の儀礼とウドン-麵食形態分析論-	
190	徳井賢	105	論説と報告	ひらじまと南方文化	
191	都丸十九一	1	論説	同族集団を支えるもの	群馬県の民俗学者
		65	論説	若者組と婚姻 —榛名山東麓地方を中心として—	
		122	特集 社会科と民俗学	中学校社会科と民俗学	
		174	研究ノート・調査報告	餅なし正月と雑煮	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
191	都丸十九一	179	研究ノート・調査報告	むかで神と竜神-赤城山信仰のふたつの面-	
192	富木友治	21	論説	鳩峯神社の信仰について	
		28	論説	八割の仁王祭	
193	土橋里木	93	地方別調査研究の現況	山梨県	山梨県の民俗学者
194	ネリー・ナウマン	76	通説検討	田の神と山の神は果して交替するのか	
195	直江広治	39	論説	屋敷神の祭場	
		142	その他	今野圓助氏を悼む	
196	中窪寿雄	59	報告	奈良の東山中における山の神信仰の種々相と地域性	
197	中今信	24	論説・報告	民俗と政治 -宮古と八重山の場合-	
198	長岡克衛	10	論説	地方文化の運び手達 -禰津「のの一」巫女にふれて-	
199	長岡博男	33	論説	民間医療の民俗とその基盤	
		55	論説	疱瘡流しについて	
200	長沼光照	39	報告	野積の社会組織 -新潟県三島郡寺泊町野積中浜-	
201	長倉養輔	187	論文	沖縄本島北部における村落共同体相互の関係-ウンジャミ祭を通して見た-	
202	永田征子	103	論説と報告	九十九里浜の大地曳 -作田紋平翁談-	
203	中野幡能	108	特集 霊山信仰	豊後国六郷山を巡る諸問題	
		237	その他	段上達雄「中野幡能先生を偲ぶ」	
204	名嘉真宜勝	58	報告	沖縄の洗骨習俗 -分布・呼称・時期について-	
205	長澤壮平	250	論文	資源としての民俗文化の動態-岩手県岳神楽を例に-	元南山大学研究員
206	中村彰	176	研究ノート・調査報告	東一口の宮座	
207	中村英二	200	III 日本民俗学会に望む	“日々の暮らし”の記録化	
208	中村たかを	11	論説	山形県村山地方における村落の二つの類型	
		14	論説・報告	多摩溪谷における村落の諸類型	
		15	論説・報告	木曾大工のこと	
		44	報告	民俗資料の保存管理について	
		112	特集 日本民俗学の研究動向 昭和50・51年	生業	
		106	特集 民俗博物館	民具資料の保存管理	
209	中村孚美	77	論説と報告	町と祭り -秋田県角館町の飾山囃子の場合-	
	桑野孚美	15	論説・報告	親と仲人 -杖突峠西麓地域の事例によつて-	
210	中村亮雄	11	報告	赤碕町の正月行事	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
211	中村康隆	131	論説・報告	悪口と哄笑-祭儀の心核と外装-	
212	中村昌治	7	論説	八菅修験と菅の民俗と伝承	
213	中山郁	222	フォーラム	六郷満山峰入り雑感	
214	西谷勝也	1	論説	田の神の去来	
		8	論説	狐狩り	
		12	論説	コト -兵庫県を中心にして-	
		22	論説・報告	丹波国波波伯部神社の造山の神事と人形操り	
		25	論説・報告	兵庫の山の民俗	
215	西村秀三	238	論文	開発計画と地域文化の行方—ある公園整備計画を題材として—	
216	西村享	123	特集 折口信夫の民俗学	民俗学と古代学	
217	西村美恵子	161	論説・報告	韓国の草墳をめぐる民俗	
218	根岸謙之助	129	特集 城下町の民俗	職人の修業時代	
219	根本佐恵子	138	奄美大島字検村芦検調査報告	世界観の一考察	
		138	書評	世界観の一考察	
220	野口武徳	4	報告	家船の社会的制約	元成城大学教員
		24	論説・報告	池間島における婚姻	
		48	報告	沖縄池間島のトウカラアグ	
		54	報告	沖縄池間島のお産と初出	
		60	特集 民俗学の方法論	重出立証法に対する問題提起	
		112	特集 日本民俗学の研究 動向 昭和50・51年	総説—機能・構造主義的方法の展開—	
			117	地方別調査研究の現況	沖縄県
221	野崎一郎	38	報告	保戸島の民俗 -大分県津久見市-	
222	野田三郎	29	論説	石棒と籠り堂と	
		69	地方別調査研究の現況	和歌山県	
		94	論説と報告	流葬を伴う両墓制について -紀伊日高川を中心に-	
223	野田千尋	7	報告	大隅半島の氏神講にみる“火の神”継承	
		9	報告	大隅半島高山町森神社のツナマキ祭り	
224	萩原秀三郎	195	書評	大林太良『正月の来た道-日本と中国の新春行事-』	
		212	研究ノート	中国東北地区のシャーマニズム調査報告-M・エリアーデの脱魂説は正しいか-	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
224	萩原秀三郎	222	研究ノート	稲と鳥と太陽の祭祀	
225	朴桂弘	119	論説・報告	韓国における堂祭の民俗的構造について	
226	箱山貴太郎	19	論説・報告	小井田村 ー村落共同体の変移ー	
		42	論説	田の神の祭場 ー岩のつく地名についてー	
		62	報告	柳田家文書について	
		81	地方別調査研究の現況	長野県	
		168	論説・報告	民間伝承発足の頃	
		52	報告	斎藤家の記録「上田市海野町」	
		227	橋川麻紀	180	研究ノート・調査報告
228	橋本鉄男	3	論説	朽木谷の神主 特にその装束の持つ意味について	
		10	論説	君ヶ畑氏子狩帳	
		10	論説	年表「氏子狩年表」	
		25	論説・報告	君ヶ畑と東北の氏子狩(上) ー君ガ畑氏子狩帳の実証的研究・東北篇第一部ー	
		26	論説	君ヶ畑と東北の氏子狩(下)ー君ガ畑氏子狩帳の実証的研究・東北篇第一部ー	
		61	報告	木地師戸籍	
		68	地方別調査研究の現況	滋賀県	
		80	論説と報告	たねの覚 ー近江国高島郡角川村清水彦作家稲作資料(1)ー	
		113	特集 民俗誌	私の民俗誌体験	
		121	論説・報告	漂泊生業者論への視角	
		140	書評	井上鋭夫『山の民・川の民-日本中世の生活と信仰-』	
		200	I 日本民俗学の回顧と展望	民俗調査研究の回顧-昭和40年代後半以降の滋賀県の場合-	
		111	論説報告	椀注連考	
229	橋本武	56	報告	萱刈握り飯について ー猪苗代湖南の山村の場合ー	
		92	論説と報告	山と里の事八日感覚 ー会津地方の場合ー	
		99	論説と報告	コボタの習俗	
		106	特集 民俗博物館	私のミニ民俗館	
		140	論説・報告	カッチキ百姓	
230	浜口一夫	14	論説・報告	佐渡の鳥言葉と昔話	
		154	特集 死者をめぐる民俗 ー岡山年会シンポジウムに向けてー	佐渡の葬送習俗-死体の扱いと泣き女のこと-	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
230	浜口一夫	224	書誌紹介	野村純一『新・桃太郎の誕生-日本の「桃ノ子太郎」たち-』	
231	浜田数義	155	論説・報告	すくも焚く考	
232	林道明	106	特集 民俗博物館	民俗博物館の役割・意義・問題点	
233	早瀬保太郎	50	報告	伊賀の宮座	
234	比嘉政夫	39	論説	村落の祭祀組織と〈ハラ〉の祭祀組織 - 沖縄南部における事例から -	
235	彦坂浩子	162	論説・報告	愛知県豊橋市老津町の昔話-オボトの伝承を中心に-	
236	平野文明	106	特集 民俗博物館	無形民俗資料の収集・利用の意義と問題点	
		86	論説と報告	群馬県倉淵村のおしりょうさま	
237	平山敏治郎	14	論説・報告	縁日と開帳	
		60	特集 民俗学の方法論	亀山慶一氏の文章を読んで	
		100	特集 日本民俗学の研究動向	年中行事	
238	福田敏一	166	書評	『日本民俗文化大系11都市と田舎-マチの生活文化-』	
239	藤井正雄	208	書評	佐野賢治『虚空蔵菩薩信仰の研究-日本的仏教受容と仏教民俗学-』	
240	藤崎康彦	152	書評	今村充夫『日本の民間医療』	
241	藤浪泰	58	報告	静原の葬送習俗	
242	細川敏太郎	1	報告	ボチの家	
		2	報告	讃岐粟島の迎え火その他	
		3	報告	伊吹島葬制拾遺	
		6	報告	トンボガミ後日譚 -「西讃の蛇」追記-	
		10	報告	裏側の記	
		11	報告	咳の神、産の神	
		15	論説・報告	灌頂川	
		16	論説・報告	観音寺沿海の乗りぞめ	
		18	論説・報告	ろんじ	
243	堀一郎	4	論説	岐路に立つ欧米の民俗学	元東北大学教員
244	堀哲	65	論説	尾三沿海部の信仰と意識構成概観	
		74	地方別調査研究の現況	愛知県	
245	堀年子	45	報告	柳井地方の着物	
246	堀内正文	7	報告	狐の話 - 宮城県本吉郡気仙大島 -	
247	本田安次	5	論説	石垣島の穂利祭	民俗芸能の研究者
		8	書評	倉林正次『芸能風土記』・三隅治雄『郷土芸能』	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
247	本田安次	15	論説・報告	御柱から幣束まで	
		100	特集 日本民俗学の研究動向	民俗芸能	
248	前野雅彦	248	論文	伝承される開拓	
249	真木一平	8	報告	弓祈禱 ー愛媛県北条市猪木ー	民俗芸能の研究者
		10	報告	九王の獅子舟	
		11	報告	愛媛の弓の行事	
		22	論説・報告	日吉神社の御頭神事 ー愛媛県今治市野間ー	
250	牧田茂	110	論説報告	和歌森太郎氏を悼む	
		200	I 日本民俗学の回顧と展望	民俗学との六十年	
		60	特集 民俗学の方法論	資料の年代をめぐって	
251	牧野清	83	その他	喜舎場永珣先生を偲ぶ ーその人物と業績ー	
252	町田葉子	212	研究ノート	越後秋山郷における庚申講の形成過程-オオド・コド・マゴドから-	元神奈川大学教員
253	松岡実	2	報告	浄瑠璃二題	
		3	報告	神保会とかたげ市 ー大分県直入郡宮処野神社ー	
		11	報告	心院の雨乞 ー大分県宇佐郡安心院町ー	
		11	報告	コダイ(大恩寺の火祭り) ー大野郡朝地町板井迫ー	
		17	論説・報告	木引歌と茶摘歌・田植歌 ー大分県日田郡前津江村ー	
		27	報告	孟蘭盆供養の「庭いで」口上	
		28	論説	山岳信仰の分布からみた中世修験と近世修験	
		4	報告	亥の子と大黒信仰 ー大分県日田郡津江地方ー	
		34	論説	小一郎信仰について ー神家と古一霊との関係ー	
254	松岡利夫	72	地方別調査研究の現況	山口県	
255	松本信広	26	論説	古代の海上交通	
256	馬淵東一	41	論説	波照間島その他の氏子組織	
257	丸谷しのぶ	161	論説・報告	源義朝公御最期之御絵解の成立-知多半島大御堂寺大坊の縁起を中心に-	
258	三崎一夫	63	報告	宮城県松島の年中行事 ー根廻の阿部清一氏宅の場合ー	
		65	地方別調査研究の現況	宮城県	
		154	特集 死者をめぐる民俗 ー岡山年会シンポジウムに 向けてー	陸前地方の死者をめぐる民俗	
259	水原渭江	30	論説	若狭大島に残る音楽	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
259	水原渭江	118	論説・報告	越中婦負郡の熊野神社に伝える稚児舞楽の研究－越中越後の稚児舞楽についての報告(三)	
260	水沢謙一	6	論説	昔話に直結した諺・俗信	新潟県の昔話研究者
		53	報告	運定め話と産神信仰	
261	水谷秀義	4	報告	志摩神島の盆行事について	
262	水流郁郎	107	論説と報告	北薩地方の相続慣行	元日本大学教員
		114	特集 養子慣行	大隅地方のヤイネゴ	
		95	論説と報告	薩摩半島の末子相続－山川町成川の場合－	
263	三隅治雄	123	特集 折口信夫の民俗学	折口信夫の芸能史研究の方法－早川孝太郎との対照－	民俗芸能の研究者
264	三石泰子	92	論説と報告	同一文化を反映する神社分布と語彙分布	
		86	論説と報告	雪靴の方言の歴史	
265	三谷栄一	123	特集 折口信夫の民俗学	異郷意識と「まれびと論」私見－折口信夫先生の方法－	
266	三渡俊一郎	141	論説・報告	シャグジ(社宮神)の始源に関して	
267	門馬幸夫	225	フォーラム	向島博覧会セッション「民俗学からみた向島」	
268	宮城栄昌	40	論説	奄美諸島のノロについて	
269	宮原兎一	44	報告	濟州島の見聞	
270	宮崎進	26	報告	鳥居のある墓－秋田市山谷字野田の場合－	
		29	論説	秋田の十三塚考	
271	宮崎典也	52	報告	萩の武家の正月規式	
272	宮田登	20	論説・報告	村と講集団－大阪府豊能郡西能勢町上山辺の場合－	元筑波大学教員
		21	論説	山岳信仰と講集団	
		27	報告	美作のコモリ社	
		28	論説	「生き神」信仰の発現	
		30	書評と紹介	マリノフスキー『文化変化の動態』	
		60	特集 民俗学の方法論	文献と伝承	
		148	特集 日本民俗学の研究 動向 昭和56・57年	総説－民俗学の新しい潮流	
216	特集 日本民俗学の現在 第1章 民俗の現在	「靈魂の行方」再考			
273	宮尾しげを	93	論説と報告	印度のメ飾り	
274	宮本演彦	46	報告	『狩俣の村』補遺－ウヤガムについて－	
275	宮良高弘	160	特集 日本民俗学の研究 動向 昭和58・59年	北海道の民俗文化研究	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
275	宮良高弘	189	特集 北海道の民俗	日本民俗学の展開と北海道	
276	村崎真智子	193	研究ノート	阿蘇の大魚と鯰	
		198	研究ノート	阿蘇神社のレガリア	
		233	研究ノート	阿蘇神社祭祀における女性の役割	
277	村松いづみ	107	論説と報告	ミコ神信仰 - 西美作地方を中心として -	
278	最上孝敬	2	書評	西谷勝也「祭祀と村落組織」	元日本大学教員
		3	書評	竹田旦「神津島の漁業と若者集団」	
		3	書評	黒木章「殿と名子」	
		4	書評	伊藤幹治「奄美の神祭」	
		6	書評	国学院大学民俗学研究会『三十二年度民俗探訪』	
		6	書評	豊中市立民俗館調査報告第一輯『摂津西能勢のガマの研究』	
		9	書評	我妻東策『嫁の天国 - 志摩の隠居農場制』	
		96	論説と報告	沈鐘伝説についての一考察	
		110	論説報告	淡水漁法について	
		2	書評	平瀬勲英「盆の先祖祭とナマボトケの問題」	
		15	書評	和歌森太郎編『くにさき』	
100	特集 日本民俗学の研究動向	人生儀礼			
279	森瀬貞	122	論説・報告	壱岐島の花つみ袋について	
		88	論説と報告	長崎県におけるメーカキ(前掛)の実態 -九州の残存服飾-	
280	安間清	8	論説	早物語研究の一齣	
281	安本真知子	62	報告	静岡県安倍郡玉川村産育聞書	
282	矢野せい子	115	論説・報告	ゆびぬき考 - 皿つきゆびぬきの調査から -	
283	矢野光子	42	論説	救荒食物の民俗	
284	柳田八枝子	59	報告	アメリカ合衆国における口承文芸研究の最近の傾向	
285	山下文武	10	報告	煙草の民謡	
286	山口賢俊	18	論説・報告	民具伝播のすがたについて二、三 - 探訪への一提案として -	
		73	地方別調査研究の現況	新潟県(佐渡を除く)	
287	山口麻太郎	67	地方別調査研究の現況	長崎県	
		95	論説と報告	郷土学の必要性と可能性を考える	
		100	論説と報告	郷土と民間伝承について	
		113	特集 民俗誌	民俗誌私論	

No.	著者	号数	区分	タイトル	備考
287	山口麻太郎	118	論説・報告	郷土生活の伝承性について	
		123	特集 折口信夫の民俗学	「郷土生活の伝承性」の訂正と追記	
		93	論説と報告	キネカケ祭について	
288	山城善三	24	論説・報告	塩谷海神祭	
		28	論説	糸満町の綱引	
289	山中正夫	168	論説・報告	二つの常民概念についての疑問-日本民俗学のゆくて-	
290	山田弘通	42	報告	象頭山	
291	山本修之助	68	地方別調査研究の現況	佐渡	
292	山本明	87	論説と報告	秋山郷における葬送習俗	
293	四角恒世	111	論説報告	婚姻儀礼と村落構造 -南会津伊南村青柳と桧枝岐の比較-	
294	依田千百子	147	書評	朴桂弘『韓国の村祭り』	
295	横山旭三郎	171	研究ノート・調査報告	新潟県の十二山の神	
		176	研究ノート・調査報告	七谷地区の寒倉講-附・新潟県内のカノクラ講-	
296	弓場清	205	研究ノート	山峡の町の歌舞伎とその舞台-小畑「三嶋座」を中心に-	
297	弓山達也	222	フォーラム	宗教情報リサーチセンターの利用について	
298	四隅恒世	111	論説・報告	婚姻儀礼と村落構造 -南会津伊南村青柳と桧枝岐の比較-	
299	隆なおみ	162	論説・報告	南九州における団子の研究	
300	隆寒吉	107	地方別調査研究の現況	福岡県	
301	湧上元雄	186	論文	沖縄の祭祀と世界観-久高島の事例を通して-	
302	和島俊二	14	論説・報告	石川県珠洲市正院町平床の若衆講	
303	和田正洲	200	I 日本民俗学の回顧と展望	学会運営・理事会の立場から	
		106	特集 民俗博物館	民俗学博物館論	
304	和田文夫	6	報告	辨天田その他	
		16	論説・報告	弁天田その他	
		94	論説と報告	「あんば」と「おんば」	
		114	特集 養子慣行	聶談義	
305	渡部章代	111	論説報告	志摩の村付合い -船越地区のギリジュウギー-	
306	渡辺起夫	18	論説・報告	故小林存先生のことども	
307	渡辺行一	8	報告	長谷の風祭	
308	渡辺友左	118	論説・報告	鳥羽市相差の宮座組織の年令秩序の原理	